

平成 27 年度「南郷トマト」産地情報（第 2 報）

拝啓 南郷トマトお取引先の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より格別の  
ご愛顧を賜り、誠に有難うございます。

さて、今年の南郷トマトの生育概況は、4～5 月の天候は良好でしたが、日射量が多く、高温が続いたため、  
幼苗の管理作業には難しい年となっています。また、水稲では高温乾燥により苗を焼いてしまった生産者も少な  
くありませんでした。定植はおおむね、5 月 24 日～6 月 6 日頃と例年より早まる見込みであり、このままの天候  
で推移すれば、初出荷も前進しそうな生育状況です。現在は高日射と高温対策をし、スムーズな定植をするため、  
酷暑の中でも肅々と準備作業をしております。今年も『おいしい南郷トマト』をお客様にお届けするために南郷  
トマト生産組合は一丸となって取り組んでおります。

時々刻々と変化する気象条件や社会情勢のなかでも、これまで通りぶれない産地であり続けるよう努力いたしま  
すので今後とも皆様のご指導、ご支援をよろしく願います。

記

① 現在の産地気象状況

本年は近年にないほど 2 月の積雪がありました。その後好天が続く、雪解けは例年より遅いものの、生  
育は前進傾向となっています。また、4 月下旬から 5 月上旬は昼夜の気温差が 20℃以上の日が続き、育苗セ  
ンターでの苗管理は大変難しいものとなりました。



② 南郷トマトの苗が生産者へ配布されました！

親子で苗運び  
軽々と運んでいますが結構重いです。



『あっついねえー!!!』  
南郷トマトの生産者は元氣一杯です。



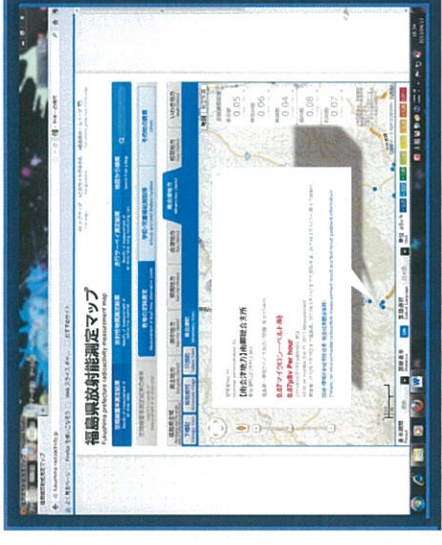
※ハウス内の気温は 35℃～40℃、すでに真夏の気温を凌いでいます。

③ 原発事故に伴う農産物の安全確保対策について  
本年の対応策については以下のとおりです。

- 福島県などの公的機関による放射性物質のモニタリング調査を随時実施。
- 栽培地域の空間線量については、各行政機関にて毎日調査しており、以下のサイトで公表しております。

【南会津町内全域放射線量調査結果について】

『福島県放射線測定マップ』で検索して、『南会津地方』をご覧ください。



※ 県内でも放射線量は極めて低く東京都の測定値とはほぼ同じです。

- 事前に栽培全圃場の土壌と水を採取し、放射線量を測定し、安全を確認した圃場にて栽培します。
- 堆肥・資材については国の基準値（堆肥等は 400 ベクレル/kg）以下のものを使用します。
- 放射能自主検査に取り組み、検査結果は南郷トマトのホームページに掲載します。
- 測定値等の情報は、定期的にお取引先及び消費者へ伝達できるよう整備します。
- 出荷されるトマトに関しては国の基準値（出荷される農産物は 100 ベクレル/kg）以下が確認されたものを  
出荷します。
- 消費者へ安心確保対策として、NaIシンチレーション測定器を導入し毎日測定します。測定結果につ  
いては適時発信します。さらに国の基準値以下の範囲内で南郷トマト生産組合独自の基準設置を検討し  
ます。

【 福島県における放射性物質緊急時モニタリング検査の情報リンク 】

福島県の情報公開ページ『ふくしま新発売』 <http://www.new-fukushima.jp/monitoring/>